特別講演会 ~繋ぎたい、継ぎたい、伝えたい土木の知識・技術 ~(2021/4/21)

都道府県別参加申込数						
大阪府	132		徳島県	3		
東京都	39		新潟県	3		
兵庫県	34		和歌山県	2		
京都府	19		佐賀県	2		
広島県	13		山口県	2		
神奈川県	11		岡山県	2		
愛知県	10		石川県	2		
福岡県	10		静岡県	1		
北海道	9		山梨県	1		
埼玉県	8		宮城県	1		
愛媛県	6		福井県	1		
奈良県	6		香川県	1		
三重県	5		鹿児島県	1		
島根県	4		沖縄県	1		
千葉県	4		岐阜県	1		
富山県	4		宮崎県	1		
長野県	3		国外	1		
群馬県	3		合計	346		

項目	回答数	割合
1 聴講している場所		
職場	99	63%
自宅	56	36%
その他 (出張先等)	2	1%
2 業種		
学校等	3	2%
官公庁	3	2%
道路	5	3%
鉄道	5	3%
電力・ガス	2	1%
建設業	23	15%
鉄鋼	1	1%
橋梁(重工業を含む)	1	1%
その他メーカー	4	3%
コンサルタント	95	61%
メンテナンス関係	2	1%
その他	13	8%
3 年代		
20代	11	7%
30代	4	3%
40代	37	24%
50代	47	30%
60代	50	32%
70代	7	4%
80代	1	1%

項目	回答数	割合
5 受講の動機(複数選択可)		
講演内容に興味があって	101	48%
人に勧められて	20	10%
CPD(CPDS等)のポイント所得のため	84	40%
その他	4	2%
7 講習内容の理解度		
良く理解できた	53	34%
大体理解できた	68	43%
ある程度理解できた	32	20%
あまり理解できなかった	4	3%
8 心に残った講義(複数選択可)		
「地域に応える、危機に備える、人を育てる 〜地方行政を担う土木技術者の役割〜」	88	27%
「橋梁のマルチハザード対策に向けて」	77	24%
「大阪の地下鉄建設の歴史」	71	22%
「京都 千年の地下水」	85	26%
9 今後の開催方法		
ハイブリッド開催	125	80%
現地開催のみ	1	1%
オンライン開催のみ	31	20%

5の動機で「興味があって」「その他」を選択された方は具体的に教えてください。

「繋ぎたい、継ぎたい、伝えたい土木の知識・技術」というテーマで講演に興味を持ちました。

「繋ぎたい、継ぎたい、伝えたい土木の知識・技術」というタイトルに興味がわいたので。

「繋ぎたい、継ぎたい、伝えたい土木の知識・技術」の標題に興味をもち、今後の技術者育成の参考にしたいと思ったからです。

「伝承」に意識を高めた講演であり、関西地区のインフラや歴史技術を具体的に知ることができるも ・地域、危機、教育、土木技術者のキーワードがあったからです。

いろいろな方の講演を聞かせていただくことは、自分自身の幅を広げることにつながると思っている タイトルから若い世代の人が対象と思いましたが、未知の分野であったので、聴講し、質問もさせて どの方も、演題から興味をそそられた。

まず、タイトルの「繋ぎたい、継ぎたい、伝えたい土木の知識・技術」に引き付けられました。そして、公務員技術者として地方行政を担う土木技術者の役割について、今一度学んでみなくなったたマルチハザードというこれまであまり聞いたことがなかった言葉に興味を持ち聴講した。

以下, 2点の講演内容に興味があったため, 1点目「橋梁のマルチハザード対策に向けて」, 2点目「京都 千年の地下水」。

「橋梁のマルチハザード対策に向けて」は、各災害における被害傾向に興味があったこと。又、災害傾向に対する、対策手法に興味があった。

何を伝えたいのか興味があった。

各テーマが今までにない内容であった。

関西圏の土木情報に触れる機会を得るため

関西支部主催ということで、大阪在住の私にとり身近な話題になるのではないかと思い、受講しまし 関西土木事情には、日頃疎い面があり、それらに興味があった。特に大阪市の地下鉄建設の歴史、京都 の水事情については専門的知見を得られる機会が少ないので非常に面白かった。京都の岩盤について ここまで掘り下げた内容を聞けたのは極めて幸運と感じた。関西地区の地方行政に関する話も確かに 技術・知識を若い世代に伝えていく年代であり、タイトルに興味をひかれた。

吉村さんが大学同期でしたので。

素晴らしい講演でした。

京都在住のため、京都の地下水状況に興味があった。

業務上関心のある内容であったから

御堂筋の話

講演の題目から、現代社会で問題となっている事柄についての講演であることが理解できたため。

高速道路等のインフラも供用から30年以上を経過し更新時期に差し掛かっている。また、インフラのメンテナンスに関わる技術の継承や後継者の確保も重要な課題である。一方、激甚化する自然等災害のリスク低減に向けて地域と協働して対策を図ることも重要である。

今回の講義はこのような内容について講義していただけることを期待した。

今回の講義内容全般について興味があり、聞いてみたいと思ったためです。

今後の技術伝承に関する知見を広げたかった。

今後の建設分野があるべき姿と自身が行うべき姿を見るため。

今後の若手技術者指導を踏まえた知見を得るため。

支部長、副支部長が一度にその見識を語る良い企画と思い、社内の会議室において若手社員の聴講会

私は入社以来、主に海外におけるプロジェクトに従事してきた。昨年から、海外出張が無くなったこともあり、これまであまり関わりのなかった国内の土木技術について勉強したくなった。

自己学習のため

若い人に自分の技術を伝承したいと考えているが、そのヒントになればと思い受講しました。

主に関西圏を題材としたテーマであり、自身の専門や関心に近かったから。

出身研究室である伊津野教授のご講演を聞きたく、受講しました。

少子高齢化がますます進む中で、インフラの維持管理更新のための財源確保が難しくなってきており、自然災害も増えている。特に地方行政を担う土木技術者の役割は大変重要だと思います。具体的にどのような危機に備え、どのように人を育てるべきかを考えるヒントを見つけたいと思い、受講しました。また、「橋梁のマルチハザード対策に向けて」という演題に興味を持ちました。

上下水道分野の業務に携わっており、規模は違うが推進技術の結晶である鉄道の話に興味がありまし 職場が京都市内でもあり、また楠見先生の教え子のため受講したかった。

新橋の建設業務に従事しており、橋梁に関するテーマがあったため。

人口減少の中、構造物の老朽化、自然災害による被害軽減など、それらに対応していかなければならない業種であるので、自分自身も専門的な知見を深めていきたいと思い、受講いたしました。

水は面白いから

水関連に興味があるため。

水盆は以前からテレビなどで拝見してから、京都の地形地質を理解するうえで非常に興味があった。 昔、少し大阪市の地下鉄工事にかかわったことがあるので、大阪の地下鉄建設の歴史を聞きたかっ

先輩の経験談を聞きたかったから。

大阪の地下鉄関係と、楠見先生の地下水のお話に興味がわいたので

大阪の地下鉄建設、京都の地下水に興味があった。

大阪の地下鉄建設の歴史に興味があった

大阪メトロさんの仕事をしているため。

大阪地下鉄に興味がありました。非常に興味をもって(楽しく)拝聴しました。

大阪地下鉄の話に興味があったので。

それ以外の話も面白かったです。

大阪地下鉄建設のあゆみに興味があった。

地下水

地下鉄建設と京都の水に興味があった

地下鉄建設の歴史、橋梁のマルチハザード対策を聴講したかったため

中部在住者ですが、関西支部様の講演メニューの充実さには感謝しております。

今後とも、有意義な公演等をお願いするとともに期待いたしております。

本日は、ありがとうございました。

土木の最新情報を得たいと感じた。

土木の様々なことを知識・技術を学び、今後に活かしていきたいから

土木技術者が減少する中で、どのように繋ぎ、継がれ、伝えて行くべきかを習得

土木技術者の先達の方々の功績とその経緯を参考にしたくて参加。

土木業に従事したばかりで今後の業務の役に立てたかった。

土木工学と社会とのかかわりについて、あまり専門的すぎない内容と思われたため、受講しました。

【2021/4/21 特別講演会 報告】3

当社OBの塩谷さんによる講演に興味があったので

特別講演会の副題【~繋ぎたい、継ぎたい、伝えたい土木の知識・技術~】から、貴重な話を聞ける 内容が幅広く設定されていたため。

楠見先生と大学院で机を並べていた関係上。

楠見先生発表の「京都千年の地下水」に興味があり、参加いたしました。

日ごろから、土木技術の継承は重要と考えているから。

日常業務では接することが難しい土木の知識や技術を学ぶため

日本埋立浚渫協会の基本問題部会に参加しています。土木学会関西支部での若手技術者に向けての講演に興味があり参加しました。地方行政への取り組み、交通の防災対策、地下鉄の整備経緯や京都の水を通じた発展など、なかなか聴講の機会が少ない話題に興味を持ちました。

防災関係に関する項目であるため

予告のプログラムタイトル「京都千年の地下水」に興味を惹かれた。

今後、聞きたいテーマや内容があれば、記入してください。

以下のキーワードに興味があります。

- · BIM/CIM
- · 生産性向上
- ・プレキャスト製品活用
- ・スマートシティ

各種コンクリートについて

- ・DX,CIM、AI等のコンピュータ関連の話題
- ・構造物の維持管理技術関連
- ・コンサルタントのDX活用
- ・自然災害
- · 人工減少問題
- · 技術伝承
- ・人を育てる
- ・総合的な防災に関する講演を聞きたいです。また、防災意識向上のためには、具体的にどうしていくべきか。住民との連携はどう図っていくべきか等、

聞く機会があれば嬉しい限りです。

- ①開催空港の沈下の現状
- ②淀川流域の治水

ICTの活用事例。

空間情報等を含めた設計等

SDGs社会に向けて土木業界として出来ることは何か?

コロナ禍における土木技術者の役割的な内容があればと思います。

ダム建設

液状化

河川の流路の変遷、河川改修の歴史等

環境問題、災害対策

関西の地形地質の特徴と過去の災害事例

関西の地盤や地震に関する話題についての講演。

関西圏の港湾・空港の発展と建設技術について

関西地域独自の事例では、あるが、知識として知っておいた方が、良いと思われること。

気候変動等による大規模災害リスクの具体的な低減対策や取組について講義いただきたい。

京大 藤井聡教授の現代貨幣理論、国土強靭化、インフラメンテナンス技術

京大 藤井聡教授の現代貨幣理論と国土強靭化

橋梁や高速道路など、専門分野が集約された講義

橋梁を仕事で行っているため、橋梁に関する設計・補強・補修・点検等に関する講習会をしていただ橋梁以外にトンネル、道路法面などといった、道路構造物や道路土工構造物の問題点とそれを解決している内容(理想形ではなく実際に使えているもの)

近年の気候変動に関すること

南海トラフ巨大地震に関すること

建設部門の現状のトレンドや将来の方向性に関するテーマ、技術士支援等

今回のテーマはバランスのとれたものとなっていたので、次回も同様にお願いします。できれば、環境、IT関係、国際的なテーマもあればよいと思います。

今回のような、ベテランの方の経験や記憶に基づく、若手に継承すべき内容

今後の建設コンサルタント業界の動向、ICTの取り組み

今後も関西の話題を取り上げて欲しい。

昨今は「維持管理分野」が重要な研究開発・事業分野となっているが、あまり維持管理が話題とならなかった時代を過ごして来られた先輩方から見た、現状での「維持管理」について、ご経験や後悔も含めて、思われることを述べていただき、これについての「繋ぎたい、継ぎたい、伝えたい土木のこ私は山岳トンネルを専門にしているので、これに関連する内容の講演に興味があります。

私自身の仕事内容とは異なりますが、災害関連は聴きたいです。

宗教と土木工学、建設工事の苦労話

新技術および大規模プロジェクト等をweb講習会等で実施して欲しい。対面対応が厳しい中、新しい情報の入手が難しくなっている。

水道・下水道

世界の土木の話

生産性向上を考慮した新技術等の活用事例について

大阪の地下鉄建設は、先人の尊い犠牲やご苦労の上で建設され、大都市の交通を担ってきたと聞いて おります。

大阪港の発展の歴史について知りたいです。

大阪湾の歴史について知りたい。

大林組が2050年の実用化を目指している宇宙エレベーターなど、土木と宇宙開発の接点に関するも地球環境保全に貢献する最新技術に関する講演を聞いてみたい。

地方のインフラ整備の進め方(技術者確保や予算確保などの手法について)

土木に携わる若い人たちが今何を思い感じて仕事をしておられるのか、意見が聞ける場があればうれ 土木技術の変遷(歴史)・・トンネル技術、PCの技術、シールドの技術や鉄道・新幹線や道路など 土木工学は経験工学である。経験工学はAI工学に同じようである。各人の経験を細部事項から集め 医学のように集大成する工学と AI工学がどのように展開しているのか お聞きしたい。

土木地質的なお話。

道路建設や維持管理。

技術の継承のためにも、先人の知恵を伺いたい。

奈良、和歌山、滋賀にも焦点をあててほしい

発電所関連のお話が聞けたら良いなと思っています。

琵琶湖の生成について

防災·減災、地球温暖化、CIM、等

本当の意味での土木デザインの話。

事業戦略性、公共性、持続性、経済性、構造の安全性と魅力の高度な両立、等を

どのように調和させて、企画設計実行しているのかという、話があれば、伺いたい。

例えば、姫路の駅から城に繋がる空間整備も、背景に駅前道路のバイパス完成が必要条件だったとの こと。

こういった話をもっと、広めていただきたい。 特にエネルギーや道路インフラは、たとえは悪いが、戦争で言うところの兵站線の確保。

失われた30年という言い方もあるが、コロナの今、物流がなんとか機能しているのはなぜか? アマゾン等には、道路税をかけるぐらいでも良いくらいだと思う(現実的ではないにしても)

本特別講演のような、幅広い話題、ありがたいです。具体的な成功例、失敗例、それに関する考察などの話題にも興味があります。

老朽化したトンネルの地震対策について聴講したいです。

ご意見、ご感想等がございましたら、記入してください。

「地域に答える、危機に備える、人を育てる〜地方行政を担う土木技術者の役割~」については、故郷の淡路島の話もありとても興味深く拝聴いたしました。講義の中にもありましたが、淡路島は人口減少が著しいと体感しています。特に淡路島では人を呼ぶための観光に力を入れていますが、農業や漁業、個人商店などが多く就職先がないのが最大の問題であると思います。行政の力も借りながら産業

・お忙しい中、貴重なお時間を頂きありがとうございました。今後も土木に関するセミナーを継続的 に行って頂きたいと思う限りでございます。

また機会がございましたら、何卒よろしくお願い致します。

・地方に住む技術者にとっては貴重な体験ができます。今後ともよろしくお願いいたします。

18時以降の講演があればうれしいなと思います

①WEB開催をして頂き有難う御座います。

コロナ禍のなか、自己研鑽の機会がありありがたく思います。

私の拠点は東京ですが、WEB開催であることで普段はなかなか参加できない関西エリアの講演会に参加することができました。

コロナ禍で無くなったとしても、引き続きWEB開催でも参加できることを希望致します。

②貴重な資料をもっと見たいと思いました。資料がダウンロード可能な状況となり、大変ありがたい

①歴史文化を含めての技術的興味を感じられる素敵な講演会でした。なかなか聴講できない場に参加できたと感じありがたく感じております。

②CPDの関係がある受講者には、受講確認のため「オンライン参加時の表示名」を条件とされていましたが、記載ができる画面を見つけることができませんでした。しかし、ZOOMに参加できたため、

zoomでのセミナーはいい意味でリラックスして受講できたかと思っております。4名の方のこれまでの経験された貴重なお話を聞くことができて大変良かったと思っております。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。お疲れ様でした。

オンラインだと参加しやすい。今後も、続けてほしい。

オンラインで視聴出来て有難いです。可能であれば平常に戻った後もオンラインでお話が聞けるとあ

オンライン開催の講演会等を増やしてほしい。

この厳しい環境の中、準備、運営ありがとうございますございました。

この度は講習会を開催していただき、ありがとうございました。

今後ともよろしくお願いいたします。

コロナが収束しても、ハイブリッドの開催を継続して頂きたいと思います。

コロナが終息してもwebでの講習会実施は継続して貰いたい。受講する機会および選択肢が増えるた

コロナ禍での講演会開催、ご苦労様でした。

コロナ禍でも知識を増やす必要もあり、今後も創意工夫により講演会を開催してください。

よろしくお願い致します。

コロナ時代にオンラインで受講出来ることは大変ありがたいです。コロナが収束してもハイブリッド で講義受講出来ると助かります。最後のご挨拶でお話があったかと思いますが、対面でしか伝わらな い熱量や感動もありますので、そちらも大事にしていきたいと思います。

コロナ終息後もオンライン参加枠を残していただきたいと思います。

スムーズな運営で、ストレスなく受講できました。ありがとうございました。

できればスライドの概要データだけでも先に配布してほしいです。

書き留めるには講演者のお話が早すぎて気が付いたら次の話をされるので、「ここ覚えとこ」ってことでも興味深く、参加してよかった。

どの講演も非常にわかりやすく聴講してよかった内容でした。

ハイブリッド開催を継続してもらえると、参加しやすい.

パワーポイント内に、画像、動画等を多数取り入れ、「見える化」を目指した、わかりやすい講演を していただければ幸いです。

マルチハザードの公演後、質問があった。「想像力が大事と聞いた。どうすれば想像力が身につくか?」。この質問に講演者は上手く相当できなかった。自分の回答は「色々な経験を整理した歴史を学ぶことであり、歴史をまとめた資料を作成することである」。この質問は誰でも思う事であり、回答が欲しい所である。講演者の見解も含めて、多数の方の声も聞きながら 皆さんに回答して頂きた

メールでの案内がわかりやすく、ストレス無く参加できた

開催日間近にもかかわらず、受け付けてもらえて良かった。

各講演ともとても興味深く聴講させていただいた。

各講師の土木技術者として繋ぎたい、継ぎたい、伝えたい土木の知識・技術が感じられる講演であっ

関西支部講演は、初めて拝聴しましたが、話題が多岐にわたり、よくまとめられていてわかりやすく 長時間でも楽しく過ごすことができました。

(講演1)

今まで地方公共団体の土木職員の方の実体験を知る機会がなかった。地域の活性化に積極的に取り組まれ、実際その成果を挙げられた事例をお聞きすることができて、今後に向けて勇気づけられる講演でした。市長が適切な目標をどのような発想で、見つけて決められたのか、それを実現するための方法をどのような発想で、見出されたのか大変興味がわきました。

(講演2)

洪水時の桁側面に作用する流水の荷重に対して水平方向は大丈夫だが、鉛直方向は耐力が足りないという話についてですが、それは地震耐力で計算された桁であれば、鉛直方向の耐力が足りないという意味なのでしょうか。そこがよくわかりませんでした。また、構造系と水工系の連帯した取り組みはもう始まっているんでしょうか。大変興味のある講演でした。

(講演3)

大阪地下鉄建設の始まりから現在の取り組みまでと、大阪の街の変遷を織り交ぜて、長い期間それに携わってこられた方から、わかりやすい説明を聞く機会を得て、大変興味深く拝聴できました。また、歴史、技術の変遷、コストや失敗例まで盛り沢山で、地下鉄と接点のないものにも、なんとなく少し理解できたような気がしました。

(講演4)

京都の成り立ちから語られた、水とのかかわりのお話は、とても説得力があり、楽しく拝聴しまし 貴重なお話ありがとうございました。

各先生方のお話も土木の歴史を感じさせられるものであったと思います。

貴重な講演会を開催して頂き、感謝しています。

興味深いお話を聞かせていただきありがとうございました。

現在は東京におり(以前関西に住んでいましたが)通常であれば参加できない講演会ですが、オンラインということで参加でき良かったです。

今後もオンラインまたはハイブリッドで開催いただけるとありがたいです。

講演のテーマが多彩で、たいへん勉強になりました。今後も、今回のような特別講演会を開催してい 講演の際の資料など、HPからPDF等で取得でさせていただいたら、事前・事後にかかわらず目をとお 講演時間帯を業務のコア時間からずらして開催いただくことも検討いただきたい。

内容はそれぞれ大変興味深く、勉強になりました。

Web開催の場合、わからない事を気兼ねなく検索でき、理解も深まりやすいと感じました。

田屋とのる「フなく、フにんにく」とくフスロック石工は見と、フランは東国や区間がある「クーンしていた。

4月実施ということもあり、新入社員でも理解できるような話題だったらなおよかった。

今の時代にマッチした良い講演会であったと思います。

今回、講師の方々はベテランが多く、さすがに体験談も含めて説明がうまく内容も易しかったのでよ 今回、東京からリモートで講演会に参加しました。今後もリモートで参加できると大変便利だと思い ます。ご検討の程よろしくお願いいたします。

今回はリアルタイムのオンラインでしたが、オンデマンド型式も積極的に取り入れて頂くと、非常に

今回関西支部主催で大阪での開催だったので、対面に参加したかったが、コロナ感染症の収束が不透明だったためオンラインの方を申し込んでいました。

対面がなくなったのは少し残念ですが、東京に比べて関西は講習の機会が少ないので、オンライン講習はありがたいです。

今後の開催方法は、土木学会関係は少なくとも、ハイブリッド(少なくともオンライン)開催としていただきたいし、できればオンデマンド視聴出来るようにしていただければ、再度視聴することによって、より深い理解につながるものと思われるので、よろしくお願いいたします。(今回は、出張先の空き時間を使って聞くことができ、非常に助かりましたが、できればオンデマンド出来るように今後も無料セミナーを多数開催してください

時間の有効活用という観点からも、今後オンライン開催を増やしていただきたい。

受講させていただき、大いに共感するところがありました。ありがとうございました。

初めてオンラインで参加しましたが、良かったです。

千葉県からオンラインで参加できて、非常にありがたいと感じた。

大変わかりやすい講演で、興味を持って視聴させていただきました。

大変興味のある内容でとても分かりやすく解説していただき有意義な講義でした。

長時間で、正直初めはメモをとりながら真剣に聞いていたのですが、だんだん集中力がなくなってしまいました。

聴講する方も、体力配分重要だと思いました。

田舎の遠隔地のため、オンラインで開催される講演会は、非常にありがたいです。

登壇者や他の聴講者との面談がかなわないのは残念ですが、自宅(関東)に居ながら聴講できるので、参加しやすいと思いました。

東京からの参加で、関西支部の行事に気軽に参加できるのはオンライン開催のメリットと思われた。

普段あまり関心を持ってこなったことについても少し興味を持つ機会となりました。

平日の限られた時間のみの視聴ではなくて、任意の日時に視聴可能にしてただければ、助かります。 よろしくお願いいたします。

本日の講義を聞かせていただき、土木技術について、新しい知識を得ることができました。

本日は、参加させてくださいましてありがとうございました。

用事があって、後半戦は視聴できません。アーカイブが公開されるようでしら、教えていただければ 良くできました。遠隔地から参加できるのでこの方式は良い。

講演者の 表情も講演のうちで、映り方も良かったし、声も明瞭であった。今後研究して テレ会議 用のマニュアルを完成して欲しい。

歴史や事例を知り、今後土木技術者としてかかわっていく分野は幅広く、専門分野だけではなくあらゆることに関心を持っていかなければならないことを考えさせられた。